

# やまぐち自然共生ニュース

No. 14

やまぐち自然共生ネットワークは、県内で自然環境の保全活動や自然とのふれあい活動などを行っているグループや個人のネットワークです。

私たちは自然環境との共生によって、素晴らしい自然環境を次世代に伝えていきます。

## ■ 行事の実施概要

### ○平成 29 年度通常総会及び第 14 回リレーミーティング in 秋吉台～小郡

◇実施日：6月3日（土）～4日（日） 天候：晴れ

◇参加者：60名 ◇場所：美祢市秋吉台、山口市小郡

今年は1日目が美祢市秋吉台、2日目が山口市小郡で開催しました。概要は次のとおりです。

総会（秋吉台科学博物館）に先立ち、白井会長、山口県環境生活部自然保護課長、美祢市観光商工部次長のあいさつがあり、続いて、長年にわたり自然環境保全実践活動に努めてこられた、周南市の田島実さん、柳井市の藤本正明さんの功績を讃えて表彰式が行われました。総会に提出された4議案は、議長に選出された白井会長の進行により審議され、いずれも満場一致で承認されました。



総会に続いて、美祢市世界ジオパーク推進課係長山縣智子さんを講師に迎え、*Mine* 秋吉台ジオパークの現状と課題について説明していただきました。午後からは、エコツアー in 秋吉台（台上巡回）が開催され、秋吉台周辺で活躍されている皆様から、活動取組をはじめ、秋吉台の魅力、秋吉台の歴史等の説明を受けました。様々な団体の活動報告が聞け、大変勉強になりました。また、晴天の秋吉台の景色は素晴らしいものでした。続いて、秋吉台の活動団体を中心に5グループに分かれ、お互いの活動紹介や活動する上で悩んでいること等について、活発な意見交換が行われました。



夜は秋吉台国際芸術村へ移動。交流会では、懐かしい再会等もあり大いに盛り上がりました。

2日目は、ヒュッテ桂谷ランプの宿（山口市小郡）へ移動。佐伯管理人、畑山マネージャーから説明を受け、禅定寺山に登りました。登山ガイドに森林インストラクター山口会の橋本順子さんをお迎えし、植物の説明等、登山を楽しむお手伝いをしていただきました。途中養蜂場の見学等を行い、全員揃って登頂。山口市を一望で



ける山頂で休憩をし、葉っぱを使った自己紹介を行いました。下山後、お弁当を食べ、おしるこのおもてなしを受けたり、腹話術の披露があったりと、登山の疲れを癒してくれるひとときを過ごしました。無事、2日間の日程を終了することができました。今回の通常総会、リレーミーティングでは、秋吉台と小郡の豊かな自然と魅力を存分に体感することができました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。次回も多くの方の御参加をお待ちしています!!



## 活動団体紹介

\*第14回リレーミーティングにご協力いただいた方を紹介します♪

### 秋吉台パークボランティアの会

秋吉台の素晴らしい風景や貴重な自然は多くの人が認めるところです。しかし、旧来の散在松が枯れ、クヌギに変わり、周辺は竹の侵入や森林化が進んだことで山焼きが難しくなり、草原は後退しています。今後どう対処していくか議論し、行動に移す必要があります。



現在、私たちの会は、雨水の浸食や車の通行で傷んだ中国自然歩道の修復・草地化を目標に、月2回活動をしています。活動しながら秋吉台を観察し、必要な活動を考えています。

リレーミーティングは、県内の状況を知る貴重な機会です。更に各活動団体の悩みや行政に期待すること等を語り合える場でもあると思います。

(秋吉台パークボランティアの会 会長 木島 忠興)

### 秋吉台の自然に親しむ会



1980年に「秋芳自然教育研究会」として発足し、1988年に「秋吉台の自然に親しむ会」と改めました。現在、会員71名で活動しています。

会の主な活動として、秋吉台の自然のもつ学術的価値を多くの方に保全も含め理解して頂く一般参加の観察会や会員相互の知見を深めるための観察会を年間8回程度開催。また、昔は多くの希少種等が生育していて壊滅状態になった場所で適期の草刈りによる希少種の再生等の草原再生活動にも取り組んでいます。

(秋吉台の自然に親しむ会 事務局 松井 茂生)



### NPO 法人やまぐち里山ネットワーク



現在、荒廃に直面している里山を「明るく」「入りやすい」里山に再生することを目的として活動をしています。また、森林管理の必要性や農山村の現状などを県民に理解してもらうため、「自然と人とが共生する」意味や方法など「幅広い森林教育の場や機会」を提供し、「農山村と都市が共に栄えていく県土づくり」を目指しています。

(NPO 法人やまぐち里山ネットワーク 赤川 瑞夫)



## ウバーレフォトクラブ



秋吉台周辺に住む写真好きが秋吉台の深層を探り、写真で表現しようと結成。独自の作品を創造し、年1回作品展で発表しています!!



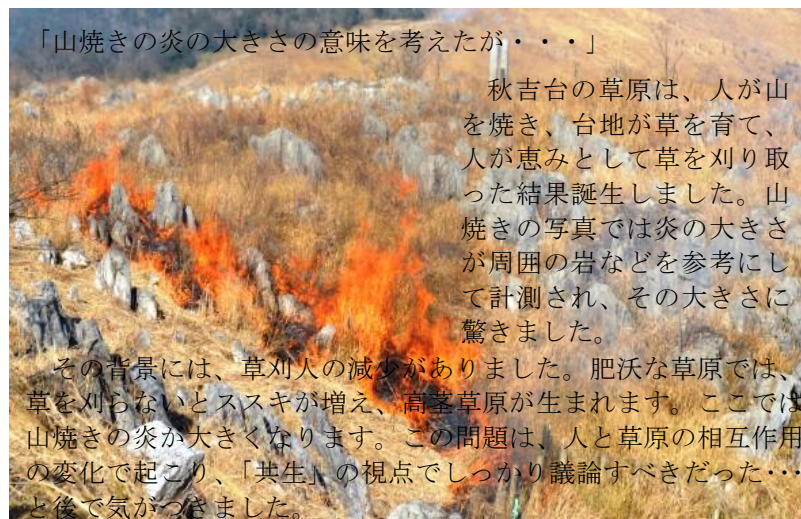
## 美祢市自然保護協会



当協会は、本格的な観光開発が進み有料道路建設計画が持ち上がった頃、行政と住民が一体となり文化財や自然を保護する必要性が議論され、昭和44年7月に秋芳町自然保護協会として発足しました。主な活動として、秋吉台の清掃活動や自然散策、先進地への会員研修や役員研修、市内小中学生を対象とした啓発作品コンクール、会報誌「秋吉台」の発行などを行っています。今後は、市が推進するジオパーク活動にも参画し、秋吉台を中心に美祢市全域の自然の保護や教育普及に取り組みます。

(美祢市自然保護協会 事務局 前田 洋平)

「山焼きの炎の大きさの意味を考えたが・・・」



秋吉台の草原は、人が山を焼き、台地が草を育て、人が恵みとして草を刈り取った結果誕生しました。山焼きの写真では炎の大きさが周囲の岩などを参考にして計測され、その大きさに驚きました。

その背景には、草刈人の減少がありました。肥沃な草原では、草を刈らないとススキが増え、高茎草原が生まれます。ここでは山焼きの炎が大きくなります。この問題は、人と草原の相互作用の変化で起こり、「共生」の視点でしっかり議論すべきだった・・・と後で気がつきました。

(ウバーレフォトクラブ 会長 庫本 正 事務局 竹澤 茂)



## ヒュッテ桂谷ランプの宿



リレーミーティングでは、ランプの宿をご訪問下さいまして、たいへんありがとうございました。前々からの希望でもありましたので、大勢の皆さま方をお迎えして、禅定寺山登山を無事に果たせたこと、今年の何よりの収穫だったと、佐伯代表と共に感謝しています。橋本順子先生の楽しいガイドも好評でした。

これをご縁にランプの宿をご利用くださるとうれしいです。早くも、来年、皆さま方との再会を楽しみにしています。(ヒュッテ桂谷ランプの宿 マネージャー 畑山 静枝)

里山の昔の暮らし・遊び体験をしたい方、幼児～青少年向けの自然体験合宿や中高年、高齢者の健康生きがい促進等、多目的に活用できる里山体験宿泊施設。春は桜、夏はホタル、秋は紅葉、冬は雪景色と、春夏秋冬の四季の風情が味わえます♪



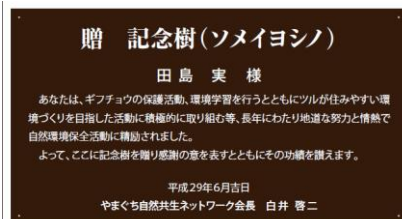
## ■会長表彰・表彰記念樹の贈呈

平成29年度やまぐち自然共生ネットワーク会長表彰は、田島実さん（周南市）及び藤本正明さん（柳井市）が受賞されました。後日、副賞の記念樹の苗の植樹を行いました。

### 田島実さん

#### ＊功績＊

・小学校の授業の一環として、ギフチョウの保護活動を指導、環境学習を行っている。また、休耕田を利用したビオトープづくり、ドジョウの放流等、ツルが住みやすい環境を目指す活動に取り組んでいる。



記念樹プレート

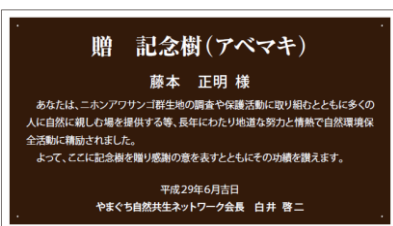


左から、白井会長、田島さん、西島顧問

### 藤本正明さん

#### ＊功績＊

・周防大島に生息する世界最大規模の広さのニホンアワサング群落の調査・研究・観察に携わる。ニホンアワサング及びその海域、山林の保全活動、環境学習等を行っている。



記念樹プレート



左から、藤本さん、白井会長

## 情報コーナー

### ■新規会員募集中！

山口県の豊かな自然環境を後世に引き継ぐためには、自然環境に関心を持つ仲間のネットワークを拡げて、いろいろな情報を共有することが重要です。

自然環境に興味のある方が近くにいらっしゃいましたら、ぜひお誘いください。

### ■ホームページをご活用ください！！

やまぐち自然共生ネットワークでは、ホームページに皆様が開催されるイベントを掲載します。たくさんの情報提供をお待ちしています。（情報提供は、広報担当藤本まで）

やまぐち自然共生ネットワークでは、みなさまからの情報をお待ちしています。

活動報告、活動予定等がありましたら、下記までご連絡ください。

〔事務局〕

森田 元志

〔広報担当〕〒758-0851 山口市滝町1-1

藤本 裕子 (Tel 083-933-3060)

E-mail info@yama-kyou.net

URL <http://yama-kyou.net/>